

「当院集中治療室における消化器外科の緊急手術患者における栄養摂取量の実態調査」

へご協力をお願い

—対象調査期間中に ICU に入室した消化器外科の患者さんのうち、緊急手術をした患者さんへ—
【通常診療情報の調査研究への使用のお願い】

高崎総合医療センターNST 委員会では、以下の臨床研究を行っております。
内容をご確認ください。

（１）研究の概要

【研究の意義】

消化器疾患では、消化管が病態的に使用困難となることが多く、消化器緊急手術後の患者さんでは十分な栄養投与が出来ない場合があります。そこで当院における実態調査を行うことで、今後の当院 ICU における栄養投与方法の改善策を考案できるものと考えます。

【研究の目的】

この研究は、消化器緊急手術後の患者さんの栄養摂取状況を調べることを主な目的としています。そのため、対象調査期間中に ICU に入室した消化器外科の患者さんのうち、緊急手術をした患者さんのカルテ等の治療データを使用させていただきます。

（２）研究の方法

- ① この調査研究は高崎総合医療センター倫理委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。
研究期間：研究機関長許可日から 2023 年 12 月 31 日まで
（調査対象期間 2023 年 1 月 1 日～2023 年 6 月 30 日）
- ② 今回の調査研究の対象は対象調査期間中に ICU に入室した消化器外科の患者さんのうち、緊急手術をした患者さんのカルテ等の治療データです。
情報：年齢、性別、身長、体重、手術、敗血症の有無、
術後 1 日目から 7 日目までに摂取された栄養量（糖質、タンパク質、脂質）、NPC/N 比 等
- ③ 通常の診療で得られたデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。
- ④ 使用するデータは個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。
- ⑤ 調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。

- ⑥ 調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は高崎総合医療センターに帰属し、あなたには帰属しません。
- ⑦ この調査研究は、研究費を使用しません。また特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、いつでも構いませんので、お手数ですが下記の連絡先まで連絡ください。その場合でも同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

高崎総合医療センター 薬剤部

研究責任者：及川 瞬

T E L : 027-322-5901(代) F A X : 027-327-1826(代)